

公益社団法人  
日本新聞販売協会  
東京都中央区銀座1-24-1  
銀一パークビル6階  
電話 03(3538)3031番  
FAX 03(3538)3032番  
URL <http://nippankyo.or.jp>  
Eメール  
[info@nippankyo.or.jp](mailto:info@nippankyo.or.jp)

第一の役割は戸別配達網の維持

重責をいたなぎ身の引き締まる思いだ。総会で私が申し上げたかったことが、新開販売店が地域の中に絶対に必要な組織であることを、もっと国民の皆さんに訴えていかなければいけないということによって、地域のバランスが保たれる。私の地域でいえば、行政とこの連携がどうもうまくいっていない、行政から依頼があれば、いろいろな事業に参画する。町おこしにも参画する。販売店が関

わることでいろいろな発  
 信もできる。また、地域  
 を中心にやっていると  
 思っている。

本日の執行役員会で「令和8年熊本地震への特定寄付金による協力のお願い」が認められ、全

日販協の一番の役割は戸別配達網を守ることにあり、それを通じて地域に貢献する。この取り組みで、日販協で特定寄付金制度をつくった。激甚災害に被災した自治体や国、県の販売店に発信している。4年前のこととなった。

1977年東京箱根大学卒業後、一般企業を経て、83年家業のY.C.幸手入社。88年Y.C.幸手西所所長、97年Y.C.幸手東所所長、2002年日販協専務理事、26年7月日販協会長に就任。埼玉県東部税務会相談役、埼玉県新聞販売組合教育担当委員長兼顧問、法務省人権擁護委員、埼玉県教育委員会教員、育委員長も務めた。7歳。

- 一、世界に誇る戸別配給制度を堅持しわが国の政治・経済文化の発展と民主主義の擁護に貢献する
- 二、新聞の持つ公共性に基づき公正な販売を期する
- 三、新聞販売店共通の目的である経営の健全化を追求する

害の被害を受けた今回の地震では、国の支援も厚くなっているが、復興には1年と長い期間がかかる。そうした中で、我々新聞販売店がいち早く、最低賃金の引き上げと経営環境は厳しいが戸別配達を守るのが日協の役割であるので、こに取組んでいきい。

地域貢献活動の一環として、また公益事業の一つとして募金活動を行うべく、特定寄付金（ふるさと納税扱いの寄付金）協力をお願いを発信する（2面に詳細）。

【質疑応答】  
——決算書を見ると、毎年1,000万円ほど、赤字予算を組んでいる。そのままで、10年でのかなり厳しい状況になる。今後の協会運営

このように例をあげる  
通り、もとの社会に新  
聞販売店がなかったらと  
想像すると、どのような  
問題が起るのか。私の地  
域は団地を抱えている  
ので、まず別荘を置く  
と進めるのか。  
高木 専務も私もそ  
を一番悩んでいる。バ  
ッテリーを洗い直して  
こう考えている。最  
大の費用が（理事會  
の）、会費や交通費  
（の）、会費や交通費

いまでもやっている。最近住民のから「不審者が立ち入って困る。新聞販売店のも不審者に扱われやすから路上配達はしないで」という声もよく聞かれます。1回でもオランダに

[illegible]

売 販 兼 委 教  
があるということを自覚  
しなければいけないと改  
めて思った。こういった  
自覚を持つことによって  
我々の未来が明るいもの  
になる。

らひ、熱心員も委員会  
に所属してゐる。不足  
する部分は仕事の中から  
選考し、委員会メンバー  
はそれぞれ10人以内にし  
よと考へている。今年

た。そういう立場だと  
は、日服協の言になる  
に懇親会からいやら  
ののにかう声もあつ  
が、懇親会の費用は馬  
員にならぬ。会員の皆  
んからすれば、新しい  
長と専務は、新しい会  
詰めると思われるか  
しめぬが、そういう  
インシクに我々が選  
た。そういう立場だと  
は、日服協の言になる  
に訴えにかへといや  
ない。地方などは、  
会に行つて聞のは、  
員になつても何も  
ないといふ声だ。そ  
確かにインシクが  
たら入る要はない。  
は話したに、熊本  
地震に対して日服  
員1000人が、1人1

——経費を削減すると  
いう話が、収入を増や  
す方法もあると思うが、  
例は経費を上げること  
は考えていないのか。

万戸を審計してくれた  
ら1000万円になる。  
そうすれば新聞販売店の  
組織はもういっつこともや  
つていんだと発信でき  
る。そうなれば日版協の  
会員になる誇りができ

高木 会員数が減っている。日販協に入ろうという意識は、モチベーションを高くしていくというのが、日販協に入ってきた、もっと日販協を運営するということだ。これ過去、二反

協組織を拡大していく中で、地方では役員さんだけでなくってくださという形で（組織を）拡大した歴史がある。本来は会員が10名いるけれども、

と、佐賀市の3名が入会し、  
てないなので、10名入っ  
てくださいますか。お願いし  
てく。

また、経費の件で細か  
い話になるが、出張で例  
えば飛行機で九州に行く  
と、

2人でやっていたとい  
う会費は上げないの  
か。

高木 下げてほしいと  
いう声のほうが多い。た  
だどここの地区だから会費  
を下げるとかはできない

場合、早急だと平額近くで買える。人数も最大で会長と副会長、あるいは事務局のつぎにまですることを考へている。

会員を増やすために

（二）面（二）面

ので、現状のままで行きたい。先ほどの質問のように年間1000万円近い赤字が出ている。我々が責任をもって運営して

坂口志文氏ノーベル賞

追加料金  
0円

0120-999-528

坂口志文

坂口志文氏ノーベル賞

新野平蔵

00 01

毎日新聞

ン

いただけます

ます！

放題

ができます

ご招待

わせ  
聞愛読者センター

  
**料プラ**  
 は購読料だけでご利用  
 可、タブレットで読め  
**アが読み**  
 られる紙面をビューアーで読むことが  
**に使える**  
 のIDで最大5台同時に使えます  
**イベントに**  
 ンイベントにご招待します  
 間(平日) お問い合  
 7時30分 毎日新聞

**無料**  
購読者無料プラン」に  
ーがパソコン、スマ  
の紙面ビュー  
ホ、タブレットで毎日新聞のデジタ  
で5 端末同時  
（パスワード）を登録すれば、一つ  
はオンライン  
ない話が満載！大好評のオンライ  
細はWEBで  
料プラン  
受付時  
10 時、

**宅配購読者**  
毎日新聞「宅配購読者」  
紙面ビュー  
◆ 全国のパソコンやスマホ  
◆ 家族で毎日ID（メールアドレス）  
◆ 多彩なサービスがここでしか聞けない  
お申し込み・詳細は  
宅配購読者専用ダイヤル



# 皆んなで築こう業界の明日を

## 茨城県毎日会

会長 三森 由春(土浦北部)  
副会長 工藤 潔(水戸見和)  
副会長 阿部 孝義(竜ヶ崎)  
幹事長 桑原 克利(宇都)  
毎日会計 根本 正己(鹿)  
専売会計 清水 美奈子(水戸赤塚)  
顧問 阿部 正一(水戸)  
相談役 山本 恒(札)

## 静岡県毎日会

会長 江崎 和明  
事務局 千代田区 静岡市東区七間町八一〇  
電話 〇五四(五五)三三三

## NX-Shizuoka

会長 江崎 和明  
副会長 渡辺 幸一郎  
副会長 江崎 晴城  
副会長 内浦 正夫  
副会長 藪崎 龍彦  
幹事長 清水 雅之  
事務局 千代田区 静岡市東区七間町八一〇  
電話 〇五四(五五)三三三

## 静岡県読売会

会長 中島 一馬(清水第二)  
副会長 畑澤 亘伊(恵)  
副会長 前畑 俊光(浜松西郡)  
副会長 塩川 彰(境港)

## 茨城 会

会長 大和田 勝征(前橋中央)  
副会長 清水 美奈子(赤塚)  
副会長 桑原 克利(上水戸)  
幹事長 津久井 貴之(前橋)  
会計 中村 智光(矢野)  
相談役 山本 恒(札)

## 下野新聞 下野会

会長 坂田 一郎(宇都宮)  
副会長 笹崎 孝太郎(生)  
島田 泰史(足利)  
宇賀 神康明(宇都宮)  
大橋 志郎(足利)  
郡司 昌尚(黒羽)

## 群馬県産経会

会長 関口 隆宏(高崎箕郷)  
副会長 松澤 篤史(群馬大泉)  
副会長 清水 隆浩(伊勢崎)  
西支部長 金井 智子(高崎東部)  
東支部長 渡邊 賢(館林東部)  
理事 藤井 陸生(前橋大胡)  
常任相模 片山 厚志(吉井)  
常任相模 岡野 高久(前橋北部)  
会計監査 内田 宏充(桐生新里)

## 大阪連合産経会

顧問 山田 貞夫  
会長 岡田 覚  
副会長 西尾 一彦  
出納長 高橋 信弘  
常任理事 吉井 謙至  
常任理事 宇都宮 晃  
理事 川本 洋  
理事 有馬 秀明  
理事 松島 剛  
会計監査 吉田 晴彦

## 大阪地区産経会

会長 高橋 信弘  
出納長 川本 洋  
副会長 有馬 秀明  
副会長 松島 剛  
常任理事 藤田 司  
常任理事 立松 仁史  
常任理事 池田 宗一郎

## 近畿地区産経会

会長 吉井 謙至  
副会長 吉田 晴彦  
出納長 岡山 秀次

## 販売第三部管内地区産経会

会長 宇都宮 晃  
副会長 今井 博明  
出納長 辻 昌治

## 京浜朝日会

会長 加渡 英樹(青南佐藤)  
副会長 津呂 卓児(青葉台)  
幹事長 金田 賢治(小杉)  
事務・会計 佐藤 真也(沼)  
組合・出向 田中 幸蔵(六角橋)

企画委員長 原山 昇(南生田)

副委員長 大石 基裕(泉神奈川)

常任相模 山浦 芳裕(鶴見寺尾)

常任相模 赤本 昌広(池さお)

常任相模 野田 猛徳(島)

常任相模 水谷 寿道(池北NT)

## 川崎読売会

会長 近藤 浩司(新川橋)  
副会長 石井 和範(豊)  
副会長 吉田 知之(矢野)  
副会長 折田 義典(折田)  
折田 義典(折田)  
折田 義典(折田)

幹事 高橋 哲(武蔵新郷)

多摩支部長 真野 正治(生田緑地場)

東急支部長 石井 久也(豊沼)

組合・出向 永戸 啓文(鹿島田)

企画委員長 田代 幸仁(武蔵杉野)

青年部長 根岸 諭(武蔵中郷)

労務委員長 池内 博文(蒲の口簡津)

会計監査 西梶 聡(向ヶ丘遊園)

# 公益社団法人 日本新聞販売協会

企業の福利厚生をサポートする

## 生命共済制度

(災害保障特約付福祉団体定期保険)

### 経営者や従業員の万が一に備える共済制度

病気・災害による死亡や不慮の事故による入院などを保障する制度です。  
スケールメリットを活かした割安な掛金で手軽にご利用いただけます。



#### 年齢と掛金

満15歳～満64歳まで加入でき、  
満70歳まで継続が可能です。  
年齢に関係なく掛金は一律です。



#### 加入資格

役員・従業員・パート  
・アルバイトも  
加入できます。



#### 24時間保障

業務上・業務外を問わず  
24時間サポートします。



#### 契約者配当金

年度末に収支を計算し、剰余金が生じた場合は  
契約者配当金として返還します。  
例えば、配当金還元率が50%の場合は  
年間払込掛金の50%を返還します。



### 保障内容について 1口 月額 1,000円



- |                    |           |
|--------------------|-----------|
| ① 病 気 死 亡 .....    | 100万円     |
| ② 災 害 死 亡 .....    | 200万円     |
| ③ ケガによる障害 .....    | 70～10万円   |
| ④ ケガによる5日以上の入院 ... | 1,500円/1日 |

保険期間は、1年間(4月1日～3月31日)で、毎年自動的に更新されます。  
ご加入日は1・4・7・10月の年4回となります。

※期間の途中までのご加入の場合は、毎年4月1日に自動的に更新されます。

お問い合わせ

### 公益社団法人 日本新聞販売協会

〒104-0061 東京都中央区銀座1-24-1 銀一パークビル6階

TEL. 03-3538-3031 FAX. 03-3538-3032

◎【引受保険会社】 アクサ生命保険株式会社

＜問合せ先＞ アクサ生命保険株式会社 法人ビジネス業務部 〒108-8020 東京都港区白金1-17-3 TEL. 03-6737-7440

※配当金還元率とは、年間払込掛金に対する契約者配当金の還付割合をいいます。契約者配当金は、引受保険会社のお支払時期の前年度決算によって決定しますので、将来お支払いする配当金額は現時点では確定していません。また、配当金は、毎年の収支状況によってお支払いできない場合もあります。

※このご案内は商品の概要を説明しています。ご加入の際には、「パンフレット」「重要事項説明書(契約概要・注意喚起情報)」を必ずご覧ください。

Form No.0D5644(1.0) AXA-A1-2011-1169/9F7